

平成28年度 学校評価



平成29年3月
甲府市立伊勢小学校

保護者・地域の皆様へ

この1年間、保護者・地域の皆様には、伊勢小学校の教育活動に多大なるご支援・ご協力をいただきましたことに心から感謝申し上げます。

また、学校評価アンケートにご協力をいただきありがとうございました。その結果と皆様からのご意見・ご要望等をもとに、来年度に向けての方向性と改善策をまとめてみました。また、それらを受けて、今年度も学校関係者評価を実施し貴重なご意見をいただきました。

これらの評価を今後活かして、一つ一つの学校教育活動に丁寧に取り組み、子どもたちがよりよい学校生活を送れるよう改善と充実をめざしていききたいと思います。そして、皆様の理解と参画を得ながら、より一層信頼される開かれた学校づくりを進めるとともに、予算や人的配置などの学校では解決できない部分につきましては、甲府市へ支援をお願いしていきたいと考えております。

最後に、学校への協力・激励・感謝の言葉もいただき、ありがとうございました。また、皆様からいただいたご意見・ご要望につきまして、できること、緊急性の高いものから、取り組んでいきたいと考えています。

これからも本校の伝統を大切にするとともに、子どもたちの可能性を一層伸ばしていけるよう、教職員一同努力してまいります。

甲府市立伊勢小学校
校長 井上 由久

項目の取り組み成果・課題・考察	方向性と改善策
<p>●重点目標</p> <p>◎教育相談 学校では、スクールカウンセラーを活用したり、チームを組んでよりよい児童への対応を考えたりしてに取り組んできた。</p> <p>教師に話しにくいと感じている児童が見られる。朝、児童登校から教室にいて、児童対応を行ってきたが、児童の状態把握に改善の余地がある。</p> <p>保護者からは昨年より肯定的な評価を得ている。教師は連絡帳や電話等で連絡し、迅速な対応を誠意を持って行うように心がけた。</p>	<p>○スクールカウンセラーの活用をさらに進めていくとともに教育相談の研修を行う。</p> <p>○保護者が学校に相談しやすい関係を築けるように、家庭訪問や懇談会、連絡帳や電話などで日常的に、連絡をとるようにする。</p> <p>○児童、保護者にスクールカウンセラーが来校し、相談できる日を知らせ、引き続き面接相談ができるようにする。</p>
<p>◎あいさつ</p> <p>教師は、校内や学級のあいさつはできているが、登下校時等、地域でのあいさつが十分でないと評価している。</p> <p>児童・保護者は肯定的な評価が上がったが、まだ、あいさつができていないと評価する児童・保護者が多く見られる。さらに具体的で実効性のある取組を考えていく。</p>	<p>○学級担任は、学級活動や道徳の時間などにあいさつの大切さや具体的な言葉や方法を指導する。また、声かけを継続していく。</p> <p>○児童会の取り組み（小中連携課題）のクラスごとのあいさつ運動を継続して取り組んでいく。</p> <p>○あいさつ運動の取り組みの様子をたより等で家庭に知らせ、学校内のあいさつだけでなく、家庭や地域と連携してあいさつに取り組んでいく。</p>
<p>◎読書活動</p> <p>”親子読書”をはじめ、ボランティアによる読み聞かせや読書週間の取組等、図書館主任、司書を中心に全校で取り組んだ。その成果として児童も保護者も読書についての意識を高め、昨年に比べ向上した。</p> <p>読書は、単に学習の基礎となるばかりでなく、心の栄養となるものである。これからも読書環境の整備、読書時間の確保等を行いながら、家庭の協力をお願いし、取り組んでいく。</p>	<p>○引き続き、図書館主任、司書、委員会を中心に、読書週間の取組、親子読書等を行い、児童の読書に対する意識を高めていく。また、朝の読書の時間にボランティアや教職員による読み聞かせや本の紹介を行う。本の紹介の際には、児童の発達段階に応じた本を紹介し、読書の質的向上を図る。</p>
<p>●学校生活</p> <p>教師は100%肯定的に振り返っているが、児童の10%は楽しくないと答え、昨年に比べるとやや増加している。保護者は昨年に比べ、肯定的に振り返っている。</p> <p>教師と児童の差が縮まるような取組を考え、実行していく。</p>	<p>○児童観察に心がけ、気になったときは積極的にことばかけを行う。</p> <p>○保護者との対応において、教師は連絡帳や電話等で連絡し、迅速な対応を誠意を持って行うように心がける。</p> <p>○日頃から家庭との連絡を密にし、児童の状況を共有する。教師・保護者ともに気になることについて協力者として対応していく。</p>

項目の取り組み成果・課題・考察	方向性と改善策
<p>●学習意欲</p> <p>学習について、校内研究をはじめ、各教科、学年や担任がいろいろ工夫して取り組んできた。その成果として教師、児童、保護者ともに肯定的にとらえている割合が増えた。</p> <p>しかし、教師はもっと意欲を高めるための事前準備ができたのではないかと考えている。</p>	<p>○学級担任が学級の児童の実態を見極め、授業の学習過程を考え、意欲を高める実践するように努める。</p> <p>○教科によっては、学習に対する意識調査なども活用し、児童の実態を把握し、授業改善に努める。</p>
<p>●学習指導</p> <p>昨年に比べると、保護者は児童の学習内容の理解が進んでいると評価し、肯定的にとらえている割合が増えたが、教師、児童ともにやや評価が下がった。わかりやすい授業は必須である。さらに、児童の学力向上をめざし、あらゆる方策に可能性を求め、取り組んでいく必要がある。教師はもっとわかり、楽しい授業ができたのではないかと考えている。学習指導の改善は、教師の使命である。これからも研修に励んでいく。</p>	<p>○学級担任は、ユニバーサルデザインの考えに基づいた学習過程にのっとり、「見通し」「振り返り」を大事にした授業を実践する。</p> <p>○授業においては、基礎的基本的な学習内容の定着も図れるような教材・教具の工夫を行う。</p>
<p>●学習習慣</p> <p>家庭学習については、学年×10分を目標に取り組んできた。児童は9割が肯定的に振り返っているが、保護者は昨年度に比べると肯定的な意見が増えたもののまだ学習習慣の定着には問題があると考えている。また、量的なことの他に、質的な内容についても検討が必要である。</p>	<p>○これからも継続的に取り組むことにより、習慣化してしていく。</p> <p>○学級担任は、発達段階に応じた家庭学習の取り組み方や内容を指導し、家庭学習の充実を図る。保護者からも協力が得られるように、家庭学習の手引きを活用し、学年だより等で知らせる。</p>
<p>●心の教育</p> <p>教師は思いやりや命についての指導は、心の教育に関わる内容である。道徳を中心に、日々の学校生活の中で児童に機会あるごとに投げかけ、考えるよう指導した。児童も上級生下級生問わずに仲良く生活し、保護者も、昨年より肯定的な評価が増えた。しかし、児童は仲良くできなかったと反省している割合がやや増えた。これからも重点的な取組を行っていく。</p>	<p>○学級担任は、児童の日々の活動から思いやりのある行動を取り上げ、授業や帰りの会などで紹介したりして、伝える努力をする。</p> <p>○道徳の副読本「わたしたちの道徳」などを活用して計画的に授業を行い、学習後は学習の記録等を行い、振り返りを行っていく。</p> <p>○「いじめ」については、積極的に情報収集を行い、未然防止や早期発見・早期対応等に組織的に対応する。</p>

項目の取り組み成果・課題・考察	方向性と改善策
<p>●健康食育</p> <p>食育・健康教育については、給食主任や養護教諭を中心に取り組み、担任は「保健だより」や「給食だより」を活用し、児童の食育や健康についての意識を高め、各家庭への啓蒙を図った。食べ物の好き嫌いについてはこれからも継続指導を行っていく。</p> <p>体育は、教育課程をもとに各学年ともに体力の向上に努めた。また、体育部を中心になわとびを使って体力づくりを行った。</p>	<p>○学級担任は、教育課程に沿って「食育・健康についての学習」を、栄養職員・養護教諭と連携して行う。</p> <p>○給食主任と養護教諭は、食育・健康に関する放送や掲示を委員会活動と連携して取り組んでいく。</p> <p>○学級担任は、「給食だより」や「保健だより」を活用し、児童の食育や健康についての意識を高める。</p> <p>○児童の体力向上を目指し、体育の授業の完全実施を行う。また、体力づくりの取り組みも継続して行っていく。</p>
<p>●安全</p> <p>児童は日頃から安全に留意し、生活していると振り返っている</p> <p>保護者は昨年同様の評価をしている。しかし、下校時等、交通安全に不安を感じている。</p> <p>教師は児童の安全に配慮していると評価している。学校内については月に1度の安全点検を行い、修繕箇所等にはすぐに対応し、安全が保たれている。</p>	<p>○児童の下校時の安全への意識が高まるように、学級担任は各学級において帰りの会で落ち着いて帰るように指導をしていく。</p> <p>○学級担任は、避難訓練や不審者訓練の際に、ねらいや意義について児童が理解できるように、繰り返し指導していく。また、より具体的な対応例を考えさせるような投げかけを行い、自分の身を守る手立てを考え、学べるようにする。</p>
<p>●開かれた学校</p> <p>行事等を通して、実際に参観してもらうことで学校の様子を伝えるとともに、日々の出来事等は連絡帳や電話等で連絡し、迅速な対応を行うように心がけた。</p> <p>保護者からは昨年同様の肯定的な評価を得ている。</p>	<p>○学校の教育活動等を理解してもらうために、計画的に学校行事を行うとともに、保護者の期待に応えられるように計画実施していく。また、ホームページ、学校だより、学年だより等で学校の様子を知らせていく。</p>

伊勢小学校のホームページでも公開いたします。

